

平成 25 年度 事業シート

第5次廿日市市総合計画（後期基本計画）

基本目標 1 健やかな暮らしを支え、安全で快適に暮らせるはつかいち
政策目標 1 安全で安心して暮らせるまちに
重点的取組 2 災害に強いまちをつくる

担当課名		建設部 建設総務課	
予算科目	予	会計	01 一般会計
	算	款	07 土木費
	科	項	06 砂防費
	目	目	01 急傾斜地崩壊対策費

事業名	急傾斜地崩壊対策県負担金	事業開始年度	平成 * 年度
	風水害対策施設の整備（急傾斜地崩壊対策の整備促進）	根拠法令 条例 個別計画等	広島県建設事業負担金条例

1 事業の目的、意図

目的	【対象】誰の(何の)ために	【目指す姿・意図】(いつまでに、どういう状態に)
	危険区域内の住民	急傾斜地崩壊対策事業を促進することにより、がけ崩れ災害のない安心して暮らせる社会基盤がつくれ、危険区域内の住民が安心して暮らせる。

2 事業の実施主体・関係団体・役割

実施主体	関係団体(パートナー)	事業実施に係る市役所(職員)の役割
広島県	市	広島県の事業の円滑な推進のため、地元調整などの事業調整

3 平成 25 年度 決算（事業の内容・コスト情報・目標到達見込）

実施した事業の内容（活動実績）	広島県が施行する急傾斜地崩壊対策事業に伴う負担金							
	・事業費関連							
	【歳入】							
	○急傾斜地崩壊対策事業債 4,200,000 円							
	【歳出】							
	○急傾斜地崩壊対策県負担金 4,703,946 円							
	・清末地区（佐方） 1,601,220 円 8,006,100円×1/5							
	・北山B地区（宮内） 295,470 円 1,477,350円×1/5							
	・檜原地区（玖島） 1,546,471 円 30,929,420円×1/20							
	・東畑口B地区（宮内） 460,785 円 18,431,400円×1/40							
《平成24年度繰越》								
・檜原地区（玖島） 800,000 円 16,000,000円×1/20								
コスト情報（円）	項 目		平成 24 年度決算	平成 25 年度決算①	①のうちH24から繰越	H25からH26へ繰越		
	直接事業費 A		5,480,040	4,703,946	800,000	13,102,000		
	財源内訳	国庫支出金						
		県支出金						
		借入金（市債）	4,900,000	4,200,000	700,000	12,300,000		
		その他(使用料など)						
		市（市税など）	580,040	503,946	100,000	802,000		
	人件費(按分) B		0.50 人 4,386,000	0.50 人 4,243,000				
	総事業費(A+B)		9,866,040	8,946,946				
	単 位 コ ス ト 換 算	① 人口（4月1日現在）	118,000 人	117,680 人				
		市民1人当たり 84	76					
②								
到達目標	活動及び成果指標		単位	H24実績値	H25目標値	H25実績値	H27目標値	備考
	活動成果	新規着手箇所数（ ）は再開	箇所	1 (1)				広島県と調整中
		事業継続中の箇所数	箇所	3				広島県と調整中
		着手率（事業着手箇所/急傾斜地崩壊危険箇所*）	%	36.2				広島県と調整中
	*危険箇所ランク I							